

学校推薦型選抜の過去問または問題例、面接の実施方法及び質問内容例

工学部環境土木・建築学科 環境土木工学プログラム

面接試験	形式	複数人の面接者による個人面接を行います。（試験時間 約15分）
	質問内容 （例）	・ 志望動機 ・ 高校での活動 ・ 自分の将来 ・ その他
口述試験	形式	試験時に呈示される問題について、複数人の面接者の前で解答していただきます。（試験時間 約15分）
	試験問題 （例）	土木工学を能動的に学ぶ上で必要な基礎学力を問うことを目的とします。そのため、高校で学ぶ物理学や数学の知識に基づく口頭試問を実施し、論理的思考力や分析力を評価します。

工学部 環境土木・建築学科 建築学プログラム

スケッチ試験	形式	筆記具を用いたスケッチ試験を行います。（試験時間 120分）
	過去問（例1）	ビーチの海を望む場所に、少人数で休息するための小さなカフェをデザインしなさい。 デザインの条件 1. ビーチの風景を楽しみ、自然環境に配慮した建築物を想定しなさい。 2. 敷地は、ビーチの海を望む場所であれば、自由に想定して良い。 3. 利用者の最大人数は、数名程度を想定しなさい。 4. カフェには、店員の厨房と客席を想定しなさい。 解答内容 1. デザインの主旨を表したタイトルをつけ、紙面にレイアウトすること。 2. 与えられた用紙全体を使って、提案する建物の立体的な様子がわかる図を一つだけ描くこと。描画方法は問わないが、海の風景、太陽の光、自然の風との関係がわかり、その建物の使用方法がわかるように、建物周囲の環境や、家具、人（店員と客）を記入すること。 3. デザインの主旨を300字程度でまとめ、紙面にレイアウトすること。

スケッチ試験	形式	筆記具を用いたスケッチ試験を行います。（試験時間 120分）
	過去問（例2）	豊かな自然を満喫しながら、少人数で休息するための建築をデザインしなさい。 デザインの条件 1. この建築で体験できる自然要素を一つ設定しなさい。 2. その要素を感受し、休息しやすいデザインとなる様、自由に発想すること。 3. 休息以外の用途は特に考慮しなくてよい。 4. 利用者の人数は1名から4名程度を想定しなさい。 5. 敷地、建築の面積や高さは自由に設定してよい。 解答内容 1. 設定した自然要素を含むタイトルをつけ、紙面にレイアウトすること。 2. 与えられた用紙全体を使って、提案する建築の立体的な様子がわかる図を一つだけ描くこと。描画方法は問わないが、設定した自然との関係、その建築の使用方法が分かるように、建築周囲の環境や、家具を記入すること。 3. デザインの主旨を300字程度でまとめ、紙面にレイアウトすること。

学校推薦型選抜の過去問または問題例、面接の実施方法及び質問内容例

ス ケ ッ チ 試 験	形式	筆記具を用いたスケッチ試験を行います。（試験時間 120分）
	過去問 （例3）	大都市N市の郊外にある住宅地に設ける休憩所をデザインしなさい。 敷地を所有するN市が下記の条件を満たす休憩所を一般から募っている。あなたがこれに応募する場合、どのような提案をおこなうか、その提案内容をスケッチで表現しなさい。スケッチの描き方は自由であり、複数のスケッチを描いてもよい。ただし、隣接建物を描く必要はない。また、提案内容の要旨を200～250字で説明する文章も書きなさい。 デザインの条件 1）敷地はN市郊外の住宅地にあり、2棟の空家を取り壊した結果生じた空地①と空地②である（図参照）。両者はいずれも平坦な土地であるが、空地①の地面は空地②の地面より2m高い。この高低差を維持し、それを使った提案とすること。両者の境界にはコンクリートの擁壁が垂直に立っているが、両者を連絡するため、階段やスロープを設けて擁壁の一部を取り払ってもよい。ただし、擁壁をすべて取り払ってはいけない。 2）休憩所の場所は自由であるが、日陰を確保するため30～60㎡の屋根を設けること。複数の屋根を設ける場合は、すべての屋根面積の合計が30～60㎡になること。屋根の構造、材料、形状は自由であるが、スケッチには屋根の支え方を表現すること。 3）敷地の周囲は低層住宅のみである。平日の利用者は幼児を連れた主婦や高齢者、学校の授業を終えた小学生であり、休日の利用者は家族連れである。夜間や雨天時の利用は想定しなくてよい。また、休憩所内にトイレを設ける必要はない。 4）敷地には現在、樹木はないが、必要に応じて樹木を植えてもよい。その場合、スケッチに休憩所の屋根と樹木の位置関係が分かるような表現をすること。

学校推薦型選抜の過去問または問題例、面接の実施方法及び質問内容例

ス ケ ッ チ 試 験	形式	筆記具を用いたスケッチ試験を行います。 （試験時間 120分）
	過去問 （例4）	集合住宅団地内の広場に「柔らかな」空間をデザインしなさい。空間の機能や大きさ、材料などは、あなたの考えに基づいて設定して構いません。「柔らかな」という言葉からあなたが発想したことを基に、以下のA、Bを考慮してデザインし、解答しなさい。 デザインの条件 ・ 広場の外形は30m×30mの正方形で、現状、その地面は平坦で芝生で覆われている。広場の四周には歩道があり、周囲には5階建ての集合住宅が複数棟立っている。「柔らかな」空間をデザインするにあたって、広場の外形を変更することは認められないが、地面に起伏をつけるなどの変更は行っても良い。なお、変更後も地面は芝生で覆われていることとする。 ・ 広場では日頃、小学生以下の子どもたちがよく遊んでおり、この点を十分考慮すること。 解答内容 ①「柔らかな」空間の図 与えられた紙面に、あなたがデザインした「柔らかな」空間の立体的な様子が分かる図を1つだけ描きなさい。その際、描画の方法は問いませんが、広場のどのあたりに「柔らかな」空間があるのかがわかるように、またデザインした空間と人の関係や使われ方がわかるように描くこと。 ②デザインの主旨（100～300字） 特に「柔らかな」という言葉からあなたが発想したこと、そしてそれをどのように空間のデザインに展開したかを、1カ所にまとめて記述しなさい。必要に応じてデザインの主旨の説明を補足する模式図を描いてもよいが、①の図中に説明等を書き込まないこと。

学校推薦型選抜の過去問または問題例、面接の実施方法及び質問内容例

ス ケ ッ チ 試 験	形式	筆記具を用いたスケッチ試験を行います。（試験時間 120分）
	過去問 （例5）	既成概念にとらわれないバスストップ・シェルターをデザインしなさい。 デザインの条件 ・バスストップ・シェルター(bus - stop shelte)とは、バスを待つ乗客(5～6名程度)を雨、風、雪、日射等から守る覆いの付いた小空間のことです。 ・シェルターのサイズ(長さ・幅・高さ)は、各自想定しなさい。シェルターが設置される地域やバス運営会社の固有性を考慮せず、汎用性のあるデザインとしてください。 ・高齢者等が座ってバスを待つことができるように、作り付けのベンチあるいはそれに相当する座面(寸法は、各自想定すること)を設けて下さい。 またバスストップ名サイン、バス路線図と時刻表、以上の情報やシェルター内を照らす照明を設置してください。 ・バスを待つ乗客からバスの到来が見える、嘉道あるいは歩道からバスストップ・シェルターで待っている乗客が見えるデザインとしてください。 解答内容 1. 与えられた紙面全体を使つて、提案するバスストップ・シェルターの立体的な様子がわかる図を一つだけ描きなさい。描画の方法は問いませんが、バスストップ・シェルターとバスを待つ人間との関係、バスストップ・シェルターと車道・歩道との関係を示してください。それ以外の図は描いてはいけません。 2. デザインの主旨を300字程度でまとめ、紙面上にレイアウトして下さい。図中に名称や説明を書き込んではいけません。